Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

平成29年7月5日松山河川国道事務所

松山工業高校の生徒が工事現場を見学!

~未来の技術者が土木工事の魅力を体感~

本見学会を通じ、土木工事の魅力や公共事業が担う役割について考える機会を提供し、 未来を担う若手技術者の育成支援につなげたいと考えています。

国土交通省松山河川国道事務所と一般社団法人愛媛県建設業協会は、9月18日

(月曜日(祝))に側道部の開通を予定している松山外環状道路空港線の工事現場において、松山工業高等学校の生徒を対象とした現場見学会を開催します。

ようごみなみ

【概 要】

場 所:松山外環状道路空港線の工事現場(松山市余戸南地区:別紙1参照)

日 時:平成29年7月7日(金)

9:20~11:00

行 程:別紙2参照

対 象 者:愛媛県立松山工業高等学校 土木科 1 年生 40 人

見学内容:舗装工事等

【ポイント】

工事中でなければ見る事の出来ない以下の状況が確認出来ます。

- ① 舗装工の品質管理
- ② 測量体験

【参考】

松山外環状道路の概要 (別紙3参照)

※ 本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト [No. 5 地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト] の取組みに関連します。

問い合わせ先

(工事について)

国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所

◎ 工事品質管理官:武田 融昌(たけだ みちまさ) (内線:302)工務第二課長 :新池 保徳(しんいけ やすのり) (内線:411)

代表 089-972-0034 直通 089-972-0614

(見学会について)

一般社団法人 愛媛県建設業協会

関谷 慎吾(せきや しんご)

電話 089-943-5324

◎主な問合せ先

【記者の皆様へ】

取材に来られる場合は、事前に上記問合せ先まで連絡をお願いいたします。

天候によっては行程が変更となる場合があります。また、大雨等により松山河川国道事務所が 防災体制に入る場合は中止します。 【位置図】



一般財団法人日本デジタル道路地図協会のデータベースを使用 この地図の作成に当たっては国土地理院長の承諾を得て、同院発行の数値地図 50mメッシュ及び基盤地図情報を使用した。(承認番号平26情使、第52号)

上図、口囲み部分拡大図



写真①
(駐車場)
国道56号より空港方面へ

現場見学

※現場見学会場内に報道関係者用の駐車場を設けておりますので入口の交通誘導員の指示に従い入場してください。



【行程】

平成29年7月7日(金)

予定時刻	行程
9:20 ~ 11:00	現場見学 (松山外環状道路空港線)

- ※当日の天候等の状況により、行程が変更となる場合があります。
- ※生徒はバスにて移動予定。

(松山工業高校を 9:05発 見学会場へ、見学会終了後同校へ 11:15頃着 の予定)

【現地状況写真(6月20日現在)】



松山外環空港線(松山IC方面)



松山外環空港線(空港方面)

【最近の見学会状況写真】





5/30 6/7愛媛大学1回生

松山外環状道路の概要

事業の目的

松山外環状道路とは、現在の松山環状線のさらに外側に計画された環状道路のことで、松山IC、 松山空港、松山港等の広域交通拠点や地域開発拠点とのアクセス性向上、市内中心部へ流入する交 通を分散し、市内の交通渋滞解消を目的とした地域高規格道路(※1)です。

松山外環状道路の内、国道 33号から国道 56号間の4.8kmは、国道33号松山外環状道路インター線、 国道56号から主要地方道松山空港線間の3.8kmは、国道56号松山外環状道路空港線として、国土交通 省、愛媛県、松山市が協同で整備をしています。

松山外環状道路が開通すると郊外からは市街地を通過せずに目的地への移動が可能になるため、 市街地に用事のない交通の市内流入が減少し、市内の渋滞の解消・緩和が期待されます。

なお、9月18日(月曜日(祝))に国道56号から松山空港までの区間の側道部が 開通する予定です。

※1 地域高規格道路とは、空港・港湾等の広域的交流拠点や地域開発拠点を連結すると共に、都市と周辺地域との連携強化による地域集積圏の拡大、地域集積圏間の交流促進を目的とした道路です。

